

令和7年度 第1回河原地域振興会議議事概要

日 時 令和7年4月30日（水）13時30分～15時00分

場 所 河原町総合支所

〔出席委員〕

林昭男、奥谷仁美、渡邊幸勇、西谷美智子、前田 伸一、中村佳紀、田村 稔、山下教幸、田中ありさ、小坂美波（順不同）

〔欠席委員〕

西田正人、田村早百合

〔説明者〕

都市企画課（三谷主査、竹内技師）、資産活用推進課（福井課長、長谷係長）

〔事務局〕

山根支所長、前田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、岡本産業建設課長、浜部市民福祉課長、吉田地域振興課課長補佐

〔傍聴者〕

なし

会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事
 - 1) 景観計画の改定について
 - 2) 公共施設を考える住民ワークショップの開催について
 - 3) 地域未来プラン、実施計画について
 - 4) 令和7年度河原町総合支所の体制について
 - 5) 令和7年度当初予算について
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

議事概要

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

（1）景観計画の改定について

都市企画課より説明 説明者：都市企画課三谷主査、竹内技師

【委 員】 罰則や補助はありますか。

【説明者】 集落ごとに協定を結んだうえで国・市の補助金を出すという事例もあります。また、建物を修理する際、色合いとかに制限がかかる場合があります。
地域から指定の要望が出た場合、市のほうでふさわしいか確認したうえで集落の同意を得て設定します。

- 【委員】 すごい制度だが、スケールが大きすぎて、すぐに答えが出ません。
- 【委員】 住民の努力義務発生や建物規制以外にもなにか発生しますか。
- 【説明者】 一定以上の高さの建築物の新築・改築に対し、景観の届け出が必要になってくるほか、屋根の形状や色彩に制限がかかります。
- 【説明者】 例えば西郷の釜元に見合うような街並みにすることもイメージとして考えています。
- 【委員】 規制をかけるのがメインということですか。
- 【説明者】 保全という側面でなく規制がかかるということになります。
- 【説明者】 眺望の利く場所から三滝溪の景観を阻害するような工作物を制限するというようなことも考えられます。
- 【委員】 三滝を指定したら新しい道路や遊歩道が作りにくくなるのではないですか。
- 【委員】 地域をPRしやすくなるとかの何か指定するメリットがありますか。
- 【説明者】 あります。地域がそれを活用して地域振興の取り組みを図っていくことが考えられます。本市でも鹿野城下町においてそのような事例はあります。
- 【委員】 地域特有の難しさもあります。建築物に規制がかかることが憂慮されます。景観といえば、田んぼの放棄地のほうが気になります。
- 【説明者】 景観計画の中でのそのようなことを盛り込むことはできますが、補助金制度を用いた景観保全の取り組みではなく、地域住民が日常的な維持管理等の意識付けを目的とした取り組みと考えています。
- 【委員】 乱開発の規制をかけるためですか。
- 【説明者】 そういう側面のほうが強いと思います。
- 【委員】 景観計画は保全の側面がメインであってほしいです。
- 【委員】 風力発電や商業施設とかが建てられなくなるということですか。
- 【説明者】 景観法は景観を誘導するという側面が強く、規制は難しい法律であると考えています。
- 建物の色彩・形を規制するものであり、開発自体を規制するものではありません。ただし、特化したガイドラインを作るということもあり得えます。

(2) 公共施設を考える住民ワークショップの開催について

資産活用推進課より説明 説明者：資産活用推進課福井課長、長谷係長

- 【委員】 再配置の考え方との関係性はどうか。
- 【説明者】 812箇所 of 公共施設の更新問題があります。
- 今後の少子高齢化を見据えて経費を抑制していく必要があります。公共施設にかけられる予算は限られており、廃止だけでなく整理・統合し「縮充」していくことを考えています。
- 【委員】 河原町内71施設の内訳はどうですか
- 【説明者】 市住団地、小中学校、給食センターなどですが、後日資料配布します。
- 【説明者】 再編案を出す予定です。たたき台として議論を深めていただきたいと思います。
- 【委員】 下佐貫集会所は土地も建物も市の物ですが、地元で修理したくてもつつけないです。
- 【説明者】 ワークショップの対象とするのは多くの住民の方が使われる施設を考えていま

す。集会所・農機具保管庫などはワークショップの対象とせず、別途、譲渡等について検討していただきます。

【委員】 土地も同時に購入しないといけないというのは困難です。

【説明者】 今後は、土地も無償譲渡を検討しています。建物は50万円程度までの修繕をして譲渡します。

【委員】 千代南中や大学生参加者のグループ分けはどうなるのでしょうか。

【説明者】 千代南中は佐治と用瀬になります。大学生は地域は無関係です。

(3) 地域未来プラン、実施計画について

事務局より説明 説明者：山根支所長

【事務局】 今後ともご協力を頂きながら、また、こちらからも修正提案し、より良いものにしていきたいと思います。

【委員】 地域のことを一番よく知っている支所のほうからも意見を頂けるとありがたいです。

【委員】 西郷地区のカフェに町内の方はあまり来られてないようです。

【事務局】 目立つ看板やPRももっと工夫していけばよいと思いますし、地域発信ももっとしていきたいと思います。

【委員】 地域の統一イメージののぼりを作るとか飲食店マップづくりを行ったらよいと思います。入り口とか営業時間といった情報がわかりやすく伝わるようにしたほうが良いです。警察が以前作成したキャラクターみたいなものを作って、地域交通にも使ってはどうか。

【事務局】 色々な意見ありがとうございます。

用瀬でも町内マップを作ってはという意見もありました。地域の中でも情報共有を図っていく必要があると感じました。

【委員】 地域バスの運行、開花状況など地域情報の発信をどんどんしてほしいです。

【委員】 西郷は地域マップを作っています。あまんじゃくをメインキャラクターとしています。

【委員】 町内の地区公民館内で情報をお互い共有できていないのかもしれませんが。

(4) 令和7年度河原町総合支所の体制について

事務局より説明 説明者：山根支所長

【委員】 会議の都度、当日の参加者リストを作してほしいです。

【事務局】 レジュメの裏面に参加者を掲載するようにします。

(5) 令和7年度当初予算について

事務局より説明 説明者：前田副支所長、岡本産業建設課長

【委員】 曳田川の工事をいつまでやるのでしょうか。ずっと濁っています。農業に支障が出ます。

【委員】 上流で行われている県の護岸工事と思われます。

(6) その他

なし

4 その他

事務局連絡

5 閉 会